

11月19日公開

第6回 アメリカで大統領選挙が行われる

11月1日、アメリカ大統領選挙の投票が行われました。**民主党**の候補であるジョー・バイデン氏と**共和党**の候補であり現職のドナルド・トランプ氏が争い、接戦のすえ、バイデン氏が当選を確実なものとなりました。

2017年以降、大統領をつとめてきたトランプ氏は、「**アメリカ第一主義**」を訴えてきました。自国の産業を守るために関税を引き上げる**保護主義**（**保護貿易**）をかかげて、中国とアメリカの間で経済的な対立が高まりました。また、トランプ政権のもと、アメリカは**パリ協定**や**ユネスコ**（国連教育科学文化機関）、**WHO**（世界保健機関）、**TPP**（環太平洋経済連携協定・環太平洋パートナーシップ協定）など、さまざまな国際機関や国際的な協定から脱退してきました。

一方、民主党のバイデン氏はオバマ大統領（2009～2017年）のとき、8年間にわたって副大統領をつとめてきました。なお、新しい副大統領となったカマラ・ハリス氏はアメリカで初めて女性の副大統領となりました。

バイデン氏は就任時に78歳となり、これまでで最も高年齢のアメリカ大統領となります。バイデン氏はパリ協定へアメリカが復帰することを明言しています。また、2020年7月にトランプ政権下で脱退したWHOについても、復帰する考えを示しているなど、国際協調路線を歩むのではないかと見られています。

アメリカ大統領の任期は**4年**ですが、再選されれば、最大で2期8年間つとめることができます。バイデン氏の大統領就任式は2021年1月20日に首都**ワシントン**で行われる予定です。

チャレンジ問題

- 1 2021年1月、アメリカ大統領に就任する人物を次から選んで、記号で答えなさい。
ア カマラ・ハリス
イ ジョー・バイデン
ウ バラク・オバマ
エ ドナルド・トランプ
- 2 アメリカ大統領の就任式が行われる首都を次から選んで、記号で答えなさい。
ア ニューヨーク
イ ロサンゼルス
ウ サンフランシスコ
エ ワシントン
- 3 アメリカ大統領の任期を次から選んで、記号で答えなさい。
ア 2年 イ 4年 ウ 6年 エ 8年
- 4 2020年11月の大統領選で当選した人物は、これまでにアメリカが脱退した国際機関や国際的な協定に復帰する考えをのべています。アメリカが脱退していないものを次から選んで、記号で答えなさい。
ア パリ協定
イ TPP
ウ ユネスコ
エ 国際連合

答え

- 1 イ
- 2 エ
- 3 イ
- 4 エ